

# 授業概要

分野	学科目	2年前期		90分講義15回 (試験を含む)
専門分野	老年看護学方法論Ⅱ	30時間	1単位	
授業科目		講師		
高齢者の健康障害と看護		認定看護師、専任教員(実務経験者)		
科目目標	1. 老年期にある対象に起こりやすい疾患・症状・治療等を理解し、看護の方法を理解する。 2. 認知症高齢者の特徴と看護の方法を理解する。 3. 地域で暮らす高齢者の特徴と看護の役割を理解する。 4. 高齢者の終末期医療と果たすべき看護の役割を理解する。			
	回数	項目	内容	
	1	高齢者に特徴的な症状・疾患の理解と看護	1.呼吸・循環機能障害と看護 1)慢性閉塞性肺疾患 2)心不全 3)脳卒中	
	2		2.感染症と看護 1)感染症に罹患しやすい理由 2)主な感染症 3)感染予防策	
	3		3.内部環境調節機能障害と看護 1)電解質異常 2)浮腫	
	4		4.運動機能障害と看護 1)骨粗鬆症 2)骨折	
	5		5.精神能障害と看護(うつ病とせん妄) 1)高齢者のうつ病の特徴 2)せん妄のアセスメントと援助	
	6	治療を受ける高齢者の看護	1.薬物療法と看護	
	7		2.手術療法と看護 3.リハビリテーションと看護	
	8	認知症と看護	1.認知症の病態	
	9		2.認知症の予防と治療	
	10		3.認知症高齢者に対する基本姿勢とコミュニケーション 4.認知症の症状のアセスメントと援助 5.認知症高齢者の人権と権利擁護	
	11	地域で暮らす高齢者の看護	1.介護保険施設の特徴と看護	
	12		2.通所施設(デイサービス・デイケア)の特徴と看護 3.地域密着型サービスの特徴と看護	
	13	人生の最終段階における医療と看護	1.終末期(人生の最終段階)における医療	
	14		2.高齢者の終末期看護の特徴 3.認知症高齢者の終末期看護	
	15	試験	試験およびまとめ	
【授業形態】 講義、演習				
【評価方法】 筆記試験				
【テキスト】 ナーシンググラフィカ 老年看護学 高齢者の健康と障害 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 老年看護学 高齢者看護の実践 メディカ出版				